

祈祷

一 教会・教区のため

天地万物を治めたもう全能の神よ、あわれみをもってわれらの祈りを聞こし召し、この会衆（教区）を祝し、靈的進歩に必要なものを与えたまえ。願わくは聖職と信徒に恵みをくだし、信仰厚き者を強めてその数を増し、病める者を慰めてこれをいやし、幼き者を祝してこれを守り、悪に陥る者をひるがえして善に向かわせ、眠れる者をさまし、倒れる者を起こし、悔ゆる者を赦し、この地のすべての未信者を主の救いに入らしめたまえ。願わくは主の道の妨げを除き、主の御名をとのうる人々ことごとく聖公会のうちにありて一致親愛することを得させたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

二 総会・教区会のため

とこしえにいます全能の神よ、主は昔、精霊をもって使徒たちの議会をつかさどり、また御子イエス・キリストによりて世の終わりまで公会とともにいますことを約したまえり。願わくは今、御名によりて集まれる議会のうちにいまし、愚かと誤り、かたくなど高ぶりを除き、聖霊の大いなる力をもって議員の心を清め、その働きを治めたまえ。又これによりてキリストの福音いずこにも宣べ伝えられ、聞く人々これにしたがい、罪と死とサタンの国は砕け、散りたる羊の群れはついに一つの群れとなり、限りなき命に入ることを得させたまえ。主イエス・キリストによりて聞こし召したまわんことをこいねがい奉る。アーメン

三 教区主教選挙のため

すべての良き賜物を与えたもう全能の神よ、願わくは主教を選挙せんとする（一）教区の聖職および信徒代議員に恵みをくだし、聖霊をもって導き、託さるる群れを正しく治め、御名の栄光をあらわし、公会の徳を建つる主教を選ばしめたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

四 聖職按手のため

聖職按手節中、当日の特禱につづいて、次の祈りのいずれか一つを用いる。

(一)

御子の尊き血をもって聖公会をあがないたまひし全能の神・天の父よ、今その公会をみそなわして主の群れを牧する主教の心を導き、軽々しく人に手をおくことなく、忠実を尽くし、思いをこらして、聖職にかのう人を選ばせたまえ。また選

ばるる人に天の祝福をあたえ、その教えと行ないをもって主の栄光をあらわし、人々を救いに導くことを得させたまえ。主イエス^{II}キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

(二)

すべての良き賜物を与えたもう全能の神よ、主は聖公会のうちに聖職を立て、その位を分ちたまえり。この職務に召さるる者に恵みを与えたまわんことを、せつに祈り奉る。願わくは主の道の真理をもって、彼らに満たし、清き行ないをもつて彼らを装い、忠実に主に仕えしめ、御名の栄光を現わし、聖公会の徳を建つることを得させたまえ。主イエス^{II}キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

五 聖職に召さるる人の増さんため

全能の神よ、願わくは御子のとうとき血にてあがないたまひしこの世をみそなわし、公会の聖職に召さるる人を増しくわえ、その働きによりて御光を輝かせ、救わるる者の数を満たし、御国をとくきたらしめたまえ。主イエス^{II}キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

六 聖職と信徒のため

とこしえにいます全能の神、すべてのよき賜物を与えたもう父よ、願わくは我らの主教と他の聖職、およびその預かりたる会衆に聖霊をくだし、常に恵みの露を注ぎ、まことに主の御心になわしめたまえ。主よ、この願いを我らのとりなしイエス^{II}キリストの誉れのために許したまえ。アーメン

七 神学校のため

神よ、主は御心にかのう者を尊き務めに召し、聖霊をもってその心を照らし、その生涯をきよめたもう。願わくは御名によりて建てられし神学校をみそなわし、教授、学生を祝し、召されたる召にかのう知識をひたすら求めしめ、常に御子、我らの救い主の教えにしたがい、喜びてその務めを全うすることを得させたまえ。主イエス^{II}キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

八 伝道のため

(一)

万民の主なる神よ、主のかたち似せて造られしといえども、いまだ主の愛を知らざる人々をかえりみたまえ。願わくは主の公会の働きを盛んならしめ、御子イエス^{II}キリストのいさおによりて彼らを迷信と不信より救い、主をあがむること

を得させたまえ。我らの救い、またすべて信ずる者のよみがえりと命なる御子イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

(二)

良き羊飼いなる主イエス・キリストよ、主は迷える者をたずねいだしてすくわんがたまえに世にくだりたまえり。願わくは御力をあらわしてわが国の伝道を盛んならしめ、弱き者をあわれみ知らざる者をさとらせ、悲しむ者を慰め苦しむ者を助け、迷える者を導きて主の群れに加えたまえ。主は父と聖霊とともに一体の神にましまして世々限りなく統べ治めたもうなり。アーメン

(三)

神よ、一つの血筋より万民をいだして地の全面に住ましめ、また御子をくだして、遠き者にも近き者にも、やわらぎを宣べしめたまえり。願わくはわが国の人々を恵みて主を探ることを得させたまえ。またすみやかに約束を遂げ、万国の民に御霊を注ぎたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

(四)

全能の神よ、主はもろもろの人の、救いを受け、真理を悟るに至ることを望みたまう。願わくは多くの働き人を刈り入れ場に送り、天よりの力をもつて彼らを強め、その働きを祝し、よき実を結ばしめ、ついに異防人の数みち、イスラエルの人のことごとく救わるる時をきたらせたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

九 洗礼志願者のため

いと高きみくらにいます全能の神よ、地に住む者の卑しきさまをあわれみ、我らを救わんがために御子イエス・キリストをくだしたまえり。願わくは洗礼を受くる備えをなすしもべらを顧み、彼らに聖霊の助けを与え、ねんごろにまことの道を学び、ついに生まれかわりの洗いを受けて罪の赦しをうる至らせたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

一〇 堅信式義願者のため

神よ、御子イエス・キリストの教えによりて弟子たちの心をそなえ、聖霊を受くるにふさわしき者となしたまえり。願わくは主教の按手によりて聖霊の賜物を受くる備えをなすしもべらを顧み、まことに罪を悔やみ、謙そんなる心にて近づき、聖霊の力にて満たされ、生涯忠実に手に仕え、御名の栄光を現わすことを得させたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

一一 信徒一致のため

(一)
主イエスキリストよ、主は、我なんじらに平安をのこす、わが平安をなんじらに与うと使徒たちにとたまえり。願わくは我らの罪を思いたもうことなく、公会の信仰をよみし、御心にかのう一致、平安を与えたまえ。主は父とともに一体の神にましまして世々限りなく続べ治めたもうなり。アーメン

(二)
平和の君、ひとりの救い主イエスキリストの父よ、願わくは我らに恵みを与え、すべて一致、平和を妨ぐるものを除きたまえ。からだ一つ、御霊一つ、召されて保つところの望み一つ、主一つ、信仰一つ、洗礼一つ、我ら万民の父一つなるがごとく、心を一つにし、精神を一つにし、真実、平和、信仰、慈愛をもって相結び、思いを同じゆうし、言葉を同じゆうして主をあがむることを得させたまえ。主イエスキリストによりてこいねがい奉る。アーメン

一二 主日厳守のため

全能の神よ、主は一週の始めの日を、御子のよみがえりの記念となしたまえり。願わくは主のきよめたまいしこの日を守り、使徒たちの模範に従い、相ともにつどいて主を拝み、御言葉をきき、主の大きいなる恵みにあずかりて、身も魂も健やかに、生涯忠実に主に仕うることを得させたまえ。主イエスキリストによりてこいねがい奉る。アーメン

一三 万民のため

すべての人の造り主、守り主なる神よ、主の道を万民に教え、主の救いを万国に知らせたまわんことをこいねがい奉る。ことに願わくは聖霊をもって聖公会を導き、自らキリストの信徒ととのうる者、みな真理を悟り、信仰を保ちて心一つにし、相やわらぎ、常に正しき事を行なわしめたまえ。また心に身になりわいに悩みある人々（ことに主のしもべ）を父の恵みにゆだね奉る。願わくはおのその悩みに応じてこれを助け、これを慰め、苦しみを忍ぶ力をあたえ、ついに艱難のうちより救いいだして、幸いなる道に至らせたまえ。これらの事を主イエスキリストによりてこいねがい奉る。アーメン

一四 日曜学校のため

全能の神、天の父よ、願わくは我らの日曜学校を祝し、教うる者と教えらるる者の心を照らし、喜びて主の真理を学び、生涯主をあがめ、主に仕うることを得させたまえ。主イエスキリストによりてこいねがい奉る。アーメン

一五 諸学校のため

全能の神よ、我らの知恵を得るは、ただ主の賜物によるなり。願わくは御名によりて建てられたる諸学校を恵み、教うる者と学ぶ者を祝して、ともに知識を深め、主の真理を悟らせ、謙そんなる心にて唯一の神を仰ぐことを得させたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

一六 病院・療養所のため

全能の神よ、御子イエス・キリストはあまねく巡りて良き事をなし、もろもろの病をいやしたまえり。願わくは主の御名によりて建てられし（――）病院（療養所）における主のみわざを榮えしめ、病める者をいやし強め、医師・看護婦・職員に知恵と力、愛と忍耐を与えて、絶えずそのなすわざを祝したまわんことを。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

一七 新年祈祷

(一)
とこしえにいます全能の神よ、主のしもべら御恵みによりて守られ、過ぎし年月を安らかに送り、無事に新年を迎えて、主の深き慈愛を感謝し、御名をほめ奉る。願わくは、この我らの平安にかかわる事を学び、常に主の恵みに感じ、御心に従いて救いの道を絶えず歩み、ついにとこしえの御国に至る幸いを得させたまえ。父と聖霊とともに一体の神にましまして世々統べ治めたもう御子イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

(二)
天地の主なる神よ、主は万民を治め、その盛衰をつかさどり、栄光を現わしたまえり。ことにわが国をあわれみ、御心になわざることをもみ過ぐし、今日まで守りて新年を迎えしめたまいしことを感謝し奉る。願わくは今年もわが国を祝し、もろもろの災いを免れしめたまえ。また我ら相むつみ、相やわらぎ、おのおのその本分を尽くし、国の基いよいよ型からしめたまえ。愛に富たもう主よ、わが国たみも他の国たみも皆ひとしくキリストの御国の民となりもろともに主の栄光を賛美し、主を知る知識の地上に満つる時を、とくきたらしめたまえ。これらの願いをほめたとうべき救い主イエス・キリストの御名によりてささげ奉る。アーメン

一八 豊年のため この祈りは昇天前祈祷日に用いる

全能の神よ、主は地を人のために造り、人を主の栄光のために造りたまえり。願わくは御民の祈りを聞こし召し、御誓いのごとく地の産物を栄えしめ、豊かに刈り入れを与えたまえ。また御言葉の種を豊かに結ばしめ、御名の栄光をあらわさせたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

一九 世界平和のため

真理の平和の源なる全能の神よ、不幸にして争い分かれ、大いなる危険におちいりて御心を痛めまつりしことをさんげし奉る。願わくは国々の民みな主の大いなる愛を悟りて、互いに親しく交わる時をとくきたらしめたまえ。また相たずさえて主に仕え、ともに御国の民となることを得させたまえ。万民のためにいけにえとなりて死にたまひし御子イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

二〇 社会正義のため

万民の父なる神よ、主はすべてのひとみな兄弟としてむつまじく生くることを望みたまう。願わくは不幸にして分かれ争う人々にその本文を悟らせ、正義と公平を保ちて、ともに社会の福祉をはかり、御名の栄光をあらわすことを得させたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

二一 天皇のため

王の王・主の主いと高き天の父よ、恵みをもって我らの天皇を顧みたまえ。願わくは聖霊の導きによりて、まことに主を敬い、救い主イエス・キリストを信じ、常に御心に従うことを得させたまえ。また豊かに天の賜物を授け、健やかに、盛んに命ながく、ついに限りなき幸いに至らしめたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

二二 皇室のため

恵みに富みたまう全能の神よ、我らの皇后・皇太子・すべての皇室をみなそなわしたまえ。願わくは聖霊をもって導き、まことに主を信じ、ついに限りなき御国に至ることを得させたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

二三 国会のため

恵みに富みたもう神よ、わが国のため、ことに国会のために祈り奉る。願うわくは議員の心を導き、その凶るところにより、国民にまことの平安と福祉とを得させたまえ。救い主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

二四 こどものため

天の父よ、主は御子をもつて幼な子らを祝し、天国はかくのごとき者の国なりと教えたまえり。願わくは我らを導き助け、我らに授けたまいしこどもを主の恵みのうちに養い育てしめ、その身も魂も健やかにしてキリストの道を学び、常に公会にありてともに主に仕え、御栄えをあらわすことを得させたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

二五 誕生日のため

主よ、主のしもべ（――）を守りて今日誕生日を迎えしめたまいしことを感謝し奉る。願わくは変わらざる恵みをもつて彼を導き、絶えざる助けをもつて彼をともない、御名の栄光をあらわし、ついに主の聖徒とともに、限りなき御国を継がしめたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

二六 病人のため

(一)
とこしえにいます全能の神よ、病める主のしもべ（――）のためにささぐる祈りを聞こし召したまえ。願わくは彼をあわれみ、医師と看護する者とを導き、豊かなる恵みによりて、その病をいやし、安きを与え、健やかなる身と魂とをもつて主の宮にいたり、感謝をささぐる日をとくきたらしめたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

(二)
慈悲の父・慰めのもとなる神よ、我らが悩むとき主のほかにも助くる者なし。あわれみをもつて今病める主のしもべ（――）を、みそなわしたまわんことをせつに祈り奉る。願わくは主の慈愛を悟らせて、彼を慰め、悪魔の試みを防ぎ、苦しみを耐え忍ぶ力を与えたまえ。また御心になわば彼の病をいやし、生涯主をうやまい、主の栄光をあらわし、ついに主とともに限りなき命の御国に至ることを得させたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン
主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

二七 病児のため

(一)
天の父なる神よ、願わくは今病める幼な子(――)のためにささぐる祈りを聞こし召し、愛の御手をもって彼を守り、その病をいやしたまえ。慈悲ふかき父よ、御子イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

(二)
全能の神・慈悲の父よ、生死を定むる力は主にあり。あわれみの目をもって今病める幼な子(――)をみそなわしたまわんことをせつに祈り奉る。願わくは主の良しとしたもう時に至りて、そのからだの苦しみを除き、平安を与えたまえ。又そのいのち長ろうること御心にならば、生涯忠実に主に仕え、主の栄光をあらわす器とならしめたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

二八 手術を受くる者のため

主イエス・キリストよ、主は御民のからだを救わんがために甘んじてむち打たれ、傷つけられ、苦しみを忍びたまえり。願わくは今手術を受くる主のしもべ(――)に御力を与え、その身と魂をいやしたまえ。主は父と聖霊とともに一体の神にましまして世々統べ治めたもうなり。アーメン

二九 産婦のため

(一)
主よ、願わくはこのしもべを祝し、その憂いを除き、安らかに出産せしめ、その尊きつとめを果たして大いなる喜びを得させたまえ。御子・我らの救い主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

(二)
あわれみ深き神よ、喜びにも悲しみにも我らはただ主をほめ奉る。願わくは生まるべき者を失いて悲しむこのしもべを慰め、身と魂を健やかならしめ、主に栄光を帰することを得させたまえ。御子イエス・キリストのいつくしみによりてこいねがい奉る。アーメン

三〇 旅行者のため

知りたまわざることなく、いましたまわざる所なき全能の神よ、願わくは主のしもべ(――)のためにささぐる祈りを聞こし召し、その旅路を守り、正しき望みをとげしめたまわんことを、主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アー

メン

三一 遭難者のため

慈悲の神・天の父よ、主は世の人を悩ますを喜ばずと教えたまえり。あわれみをもって、悩みにあえる主のしもべ（―）をみそなわしたまわんことをせつに祈り奉る。願わくは彼に恵みを与え、すべてを御手にゆだね、苦しみを忍びて、その災いを益となすことを得させたまえ。また願わくは主の慈悲を悟らせてかれを強め、御顔の光をもって彼を照らし、平安を与えたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

三二 逝去者のため

(一)

万民の主なる全能の神よ、主にありて死ぬる死人は幸いなりと教えたまえり。願わくは主を信じて世を去り、安らかなる眠りにつけるしもべら（―）に豊かなる祝福を与え、彼らのうちに主の始めたまいし良きわざをイエス・キリストの日まで全うしたまえ。天の父よ、なお世にありて主に仕こうる我らも、主の恵みにより、ついに彼らとともに御国にて聖徒の嗣業にあずかるにふさわしき者とならしめたまえ。我らの救い主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

(二)

全能の神よ、主にありて世を去りし者の霊、主とともに生き長らえ、主を信ずる者の魂、肉の重荷をおろして後、主とともにおりて楽しむ。主よ、すでに信仰の馳せ場を走り終わりにて、そのやすみに入れる主のしもべのゆえによりて御名をほめ奉る。願わくはよみがえりの日に我らも彼らとともに、わが父に祝せられたる者よ、きたりて世の始めより、なんじらのために備えられたる国を継げとの、いと喜ばしき御声をきくことを得させたまえ。この願いを我らによりなし・御子イエス・キリストによりて聞こし召したまわんことをこいねがい奉る。アーメン

三三 逝去後三日・一週・一か月記念

主よ、世を去りてすでに三日（一週、一か月）を経たる主のしもべ（―）の魂のために祈り奉る。願わくは変わらざるいつくしきみをもって彼らを守り、絶えず恵みの露をそそぎたまえ。父と聖霊とともに一体の神にましまして世々統べ治めたまう御子イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

三四 逝去周年記念

あわれみ深き主なる神よ、我ら今、主のしもべ（――）の世を去りし（――）周年記念の日に当たりその魂のために祈り奉る。願わくは彼にとこしえの安きを与え、絶えざる御光をもって導きたまえ。父と聖霊とともに一体の神にましまして世々統べ治めたもう御子イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

三五 洗礼を受くるおりなくして世を去りし者のため

万民の造り主・慈悲ふかき全能の神よ、主を知らず、洗礼を受くるおりを得ずして世を去りし者の御手にゆだね奉る。願わくはその罪にしたがいて報いたまわず、主のいつくしみの多きによりて報いたまわんことを、御子・我らの救い主イエス・キリストのいさおによりてこいねがい奉る。アーメン

三六 随時に用うる祈禱

(一) 主よ、あわれみをもって我らの祈りを助けたまえ。この定まりなき世におけるあいだ、変わらざる恵みをもって我らを守り、常に限りなき救いの道を歩ましめたまわんことを。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

(二) 全能の神よ、今日われら耳にききし言葉を心に植えたまいて、良き行ないの実を結び御名の栄光をあらわすことを得させたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

(三) 主よ、変わらざる恵みにて我らにさきだち、絶えざる助けにて我らをとめない、何事をなすにも始めより終わりまで主にたより、御名の栄光を現わし、ついに限りなき命に至ることを得させたまえ。主イエス・キリストによりてこいねがい奉る。アーメン

(四) 全能の神よ、我らは愚かにして願うべきことを知らざれども、主はすべての知恵の源にして、願わざるさきに我らの必要なる物を知りたもう。願わくは我らの弱きをあわれみ、いさおなきによりて、あえて願わざるもの、心暗きによりて願ひ得ざるものを与えたまえ。御子・われらの主イエス・キリストのいさおによりてこいねがい奉る。アーメン

(五)
全能の神よ、御子の名によりて祈る人の願いを聞かんと約したまえり。今信仰をもつてささげたる祈りに、あわれみの耳を傾け、御心にかのうところを許し、我らの乏しきを助け、御名の栄光をあらわしてまわんことを、主イエスキリストによりてこいねがい奉る。アーメン

(六)
悔ゆる人の嘆き、憂うる人の望みを軽しめたまわざるあわれみふかき父よ、我らが災いに悩むとき御前にてなす祈りを助けたまえ。また恵みをもつて悪魔と人の悪しきでだてを滅ぼし、しもべを守り、いかなる攻めにもそこなわれず、つねに聖公会のうちにて感謝をささぐることを得させたまえ。主イエスキリストによりてこいねがい奉る。アーメン

(七)
人をあわれみ、罪を赦すことを喜びたまう神よ、我らのささぐる祈りを聞こし召したまえ。我らのおの積みの鎖につながるるといえども、ふかき慈悲をもつてこれを解きたまわんことを、我らのとりなし、主イエスキリストのいさおによりてこいねがい奉る。アーメン

三七 キリソストムの祈り

今こころを合わせて主に祈る恵みを与えたまえる全能の神よ、御名によりて両三人あつまる時は、その願いを許さんと約したまえり。願わくは我らの益をはかりて望みと願いを遂げしめ、この世においては主の道を悟り、後の世においては限りなき命に至ることを得させたまえ。アーメン

感謝

一 出産のため

天の父、全能の神よ、主のしもべ（――）をみそなわし、つつがなく出産の苦しみと危うきを過ごさせたまえることを感謝し奉る。願わくは御手をのべてこのしもべに御力を与え、身と魂とを健やかならしめ、主の宮にいたりて、御名をほめたとうることを得させたまえ。主イエスキリストによりてこいねがい奉る。アーメン

二 生まれし幼な子のため

神よ、主は我らの救いのために、ひとりの御子をくだし、聖なるおとめマリヤより生まれしめ、また御子によりて、幼な子の天使は常に主の御顔を仰ぐなりと教えたまえり。願わくはこの幼な子を御手に抱き、天の祝福を与えたまえ。また悪の力を防ぎ、洗礼によりて新たに生まれ、生涯主のしもべとなりて、限りなき栄光に至ることを得させたまえ。主イエスキリストによりてこいねがい奉る。アーメン

三 病のいやされし者のため

命を与えたもう神よ、このしもべの病をいやしたまいしによりて、ともに感謝し御名をあげ奉る。主は恵みにみち、世の人を常にあわれみたまう。願わくはこの人に深く主の慈愛を悟らせ、常に主の聖なる道を歩ましめたまえ。この感謝と祈りを聞こし召したまわんことを、主イエスキリストによりてこいねがい奉る。アーメン

四 旅行を終わえし者のため

造りたまひしものを常にあわれみたまう主よ、このしもべを守り手て、つつがなくその旅路を終わらせたまいしことを、ともに感謝し、御名をほめ奉る。願わくはこの恵みを忘れず、生涯主にたより、主の戒めの道を歩み、御名の栄光をあらわすことを得させたまえ。この感謝と祈りを聞こし召したまわんことを、主イエスキリストによりてこいねがい奉る。アーメン

五 特別な恵みのため

慈悲ふかき父よ、主はこのしもべに恵みをあらわしたまえることを感謝し奉る。願わくは今ささぐる感謝をうけ、喜びをもって生涯、御心に従うことを得させたまえ。主イエスキリストによりてこいねがい奉る。アーメン

六 一般的に用うる感謝

一同で唱える。

全能の神、慈悲の父よ、我らと人々の豊かなる恵みをくださったもうことを感謝し奉る。主は我らを造り、我らを守り、この世の物をあたえ、ことに主イエス・キリストにより世を贖いて量りなき愛をあらわし、恵みを受くる法を示し、のちの世の栄光の望みをいだかしたまえり。願わくはこのもろもろの恵みに深く感じ、ただ言葉のみを用いず、おのれそささげて主に仕え、生涯よき行ないを用いて主の栄光をあらわすことを、イエス・キリストによりて得させたまえ。願わくは誉れと栄えかぎりなく父と子と聖霊にあらんことを。アーメン